

復興に係る県の男女共同参画関連施策について

環境生活部若者女性協働推進室関連事業

1 施策の方向

- 「いわて男女共同参画プラン」(H23 策定) では「男女が互いに尊重し合い、共に参画する社会」をめざして、意識啓発、家庭・地域・職場などでの実践、市町村との連携に重点を置き、取組を推進。
同プランを H28 年 3 月改訂し、「東日本大震災津波からの復興と防災における男女共同参画の推進」及び「女性の活躍支援」を新たに柱に位置づけ、更に取組を推進。
- 東日本大震災津波からの復旧・復興に多くの若者・女性が様々な形で力を発揮している状況を踏まえ、「復興計画第 2 期復興実施計画」(H26) において、重視する視点として「参画」を掲げ、若者・女性をはじめとした地域住民の幅広い参画により復興の取組を推進。

2 平成 28 年度の主な男女共同参画関連施策

(1) いわて女性の活躍促進連携会議～経済団体・産業団体等と連携した取組

本県の女性の活躍を推進することにより復興の加速化を進め、地域経済活性化に寄与することを目的として、平成 26 年 5 月に設立した「いわて女性の活躍促進連携会議」において、経済団体及び産業団体と連携して次の事業を実施。

- ① 女性キャリアアップセミナー、女性活躍に関する出前講座・経営者研修
- ② 男性のためのワーク・ライフ・バランスセミナー
- ③ 女性の活躍見える化事業（小冊子の活用、HP を通じた情報発信）
- ④ むら・もり・うみ女子ネットワーク活動等応援事業
- ⑤ いわて発元気な牛飼い女子応援事業
- ⑥ 女性活躍推進相談事業【新規】（女性活躍推進法に基づく相談窓口の設置）

(2) 普及啓発

【いわて男女共同参画フェスティバル】（6/18 実施）

- ① 復興庁男女共同参画班主催の分科会において、男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営ゲームによるワークショップを実施（参加者 約 20 名）
- ② 復興庁男女共同参画班によるパネル展示

【男女共同参画の視点からの防災・復興に関する普及啓発事業】（8 月以降開催予定）

平成 25 年 5 月に内閣府が作成した「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」に基づき、防災や復興に男女共同参画の視点を持って取り組む地域住民等を増やし、もって復興が加速することを目的として、男女共同参画の視点からの防災・復興に関する研修会を実施

会 場：県内 1 か所（沿岸 1 か所）

対象者：地域住民、男女共同参画サポーター、市町村職員、社協職員、県職員等

【復興庁 男女共同参画事例集に係る事例収集への協力】（随時）

女性が活躍している事例や被災地の女性を支援している事例等を復興庁男女共同参画班が収集し作成している「男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～」について、掲載候補事例の情報提供や掲載事例取組団体等への連絡などを協力

(3) 人材育成

【内閣府 地方行政機関相談機能回復研修】（9月・12月開催予定）

東日本大震災により被災した地域の相談機能の回復・拡充が図られるよう、女性の様々な不安や悩みなどの相談対応スキルを習得するための研修会を沿岸2カ所で開催

【男女共同参画サポーター養成講座】（9/3開催予定）

復興・防災・減災に関する講座を一般にも公開して開催し、男女共同参画の視点からの復興・防災について学ぶ機会を提供し、男女共同参画の視点をもった人材を育成

(4) 相談関係

【内閣府 東日本大震災被災地における女性の悩み・暴力相談事業】（通年）

内閣府男女共同参画局において、東日本大震災による女性の様々な不安や悩み、女性に対する暴力に関する相談事業を実施し、県では内閣府と共催し、本相談窓口の周知等広報を実施

【男女共同参画センター、配偶者暴力相談支援センターでの相談】（通年）

男女共同参画センターでの相談や、配偶者暴力相談支援センターでのDV相談を通年実施し、広く周知

【参考】平成 27 年度 事業実績

1 男女共同参画の視点からの防災・復興に関する普及啓発事業について

参加人数：計 60 名

場所	日時	会場	講師	
			講演	ワークショップ
内陸	平成 27 年 11 月 25 日 (水) 13 時 30 分～16 時 30 分	滝沢市公民館大ホール	岩手大学男女共同参画推進室 准教授 堀久美	復興庁男女共同参画班 主査 石原浩樹 政策調査官 山田由理子
沿岸	平成 27 年 12 月 18 日 (金) 13 時 30 分～16 時 30 分	陸前高田市コミュニティホール		

2 男女共同参画センター事業について

(1) いわて男女共同参画フェスティバルにおける復興関係の分科会の開催やパネルの展示

① 分科会 パネルディスカッション

「語っぺし おらほの復興 ～ボランティアにも男女共同参画の視点をも～」

〔パネリスト〕 甲南女子大学 関西 My Do Girls 前川菜里
岩手県立大学 復興 girls&boys* 齊藤剛太
(一社) SAVE TAKATA 代表理事 佐々木信秋
ジェンダーアクションプラットフォーム理事 高橋聖子

〔コーディネーター〕 復興庁復興推進参与 田村太郎

② 展示 「復興における男女共同参画」(復興庁男女共同参画班)

(2) 男女共同参画サポーター養成講座において、防災・減災に関する講座を開催

「復興まちづくり ～男女共同参画の視点から」

講師：復興庁男女共同参画班 主査 石原浩樹

ジェンダーアクションプラットフォーム理事 高橋聖子

3 いわて女性の活躍促進連携会議

岩手県の女性の活躍を推進することにより、復興の加速化を進め、地域経済活性化に寄与することを目的として、経済団体や産業団体等 17 団体による「いわて女性の活躍促進連携会議」を平成 26 年 5 月に設立。現在まで 4 回開催。(担当者会議 6 回)

〔H27 年度主な実施事業〕

- (1) 女性キャリアアップセミナー (6 回)、出前講座 (8 回)、経営者研修 (1 回)
- (2) 男性のためのパートナー参加型研修 (2 回) ワーク・ライフ・バランスセミナー (1 回)
- (3) 女性の活躍見える化事業 (女性が活躍する事業所の紹介小冊子作成)
- (4) 農産漁村いきいきチャレンジ支援事業
- (5) いわて発元気な牛飼い女子応援事業

4 東日本大震災被災地における女性の悩み・暴力相談事業について

内閣府男女共同参画局において、東日本大震災による女性の様々な不安や悩み、女性に対する暴力に関する相談事業を実施しており、本県では、NPO 法人参画プランニング・いわての尽力により、全国で最も早い平成 23 年 5 月 10 日から実施

※ 県は、本相談窓口の周知等広報を実施

	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
相談件数	1,027	1,283	1,376	407	236
拠点数	4 拠点	4 拠点	2 拠点	2 拠点	1 拠点

平成 23 年度は、平成 24 年 2 月 10 日からまで 3 拠点。